日本工学院八王子専門学校	開講年度	2019年度（平成31年度）	科目名	コンピュータ関連知識 1
科目基礎情報				
開設学科	医療事務科	コース名		開設期 後期
対象年次	1年次	科目区分	選択	時間数 15時間
単位数	1単位	授業形態	講義	
教科書/教材	医事コンピュータ関連知識/(株) 建帛社			
担当教員情報				
担当教員	加藤 秀樹	実務経験の有無・職種	無	
学習目的				
<p>病院や診療所等ほとんどの医療機関において、「情報化」への対応は大きな課題となっている中、電子カルテやレセプト電算処理システムが導入されている。常に変化している社会の情報の流れの中で、いかに新しい情報を収集して時代の流れを読み取ることができるのかが大事である。今後も医療機関での事務処理がIT化されることは必然であり、それに対応できる知識を理解することを目的とする。</p>				
到達目標				
<p>■ コンピュータを構成するハードウェア、ソフトウェアを理解できる</p> <p>■ 医事コンピュータ実務検定 3 級合格</p>				
教育方法等				
授業概要	説明、演習問題、解説を繰り返し行い、コンピュータの基礎であるハード・ソフトを理解する。			
注意点	コンピュータの仕組みであるハードウェア、ソフトウェアを理解することで、今後の医療IT化に対応できるようにする。授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。また、授業時数の4分の3以上出席しない者は試験を受験することができない。授業の進捗状況により内容が前後する場合もある。			
評価方法	種別	割合	備考	
	試験・課題	80%	試験と課題を総合的に評価する	
	小テスト	0%		
	レポート	0%		
	成果発表 (口頭・実技)	0%		
	平常点	20%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する	
授業計画（1回～15回）				
回	授業内容	各回の到達目標		
1回	コンピュータと情報表現（1）	コンピュータの種類（パソコン、汎用コンピュータ、マイクロコンピュータ）		
2回	コンピュータと情報表現（2）	コンピュータの情報表現（アナログとデジタル）		
3回	コンピュータと情報表現（3）	コンピュータの情報表現（データの表現方法、進数）		
4回	コンピュータと情報表現（4）	コンピュータの情報表現（進数）		
5回	コンピュータの仕組みと動作	コンピュータの5大装置（入力、出力、演算、制御、記憶）		
6回	コンピュータの仕組みと動作	周辺機器（入力装置、出力装置）		
7回	コンピュータの仕組みと動作	周辺機器（補助記憶装置）		
8回	コンピュータの仕組みと動作	入出力とインターフェース（データ転送方法、インターフェースの種類）		
9回	ソフトウェア（1）	ソフトウェアの分類（基本ソフト、応用ソフト、ミドルソフト）		
10回	ソフトウェア（2）	OS役割、OSの機能		
11回	ソフトウェア（3）	OSの種類		
12回	ソフトウェア（4）	Windowsの機能（名称、GUIメニューとコンポーネント）		
13回	ソフトウェア（5）	Windowsの機能（管理機能、基本操作）		
14回	ソフトウェア（6）	ワープロソフトの機能、文字フォント、日本語入力システム		
15回	ソフトウェア（7）	入力・編集時の主な機能と名称		